

2020年8月10日

第28回関東私立高等学校男女バレーボール選手権大会感染症予防ガイドラインについて

大会実行委員長 松田 敏男

第28回関東大会を実施するにあたり、試合会場の感染症予防対策の要点をJVAのガイドラインに沿って作成しました。出場チームには抽選会終了後に組合せと一緒に予防対策の詳細をご連絡いたします。ご協力をお願いいたします。

1. 3密の徹底（密集、密接、密閉）

- ① 大会関係者（生徒・チームスタッフ・大会役員）以外の入場を禁止し、会場の人数制限を図る。
- ② 開会式と閉会式は行わない

2. 検温体制

- ① 参加チームの提出する報告書によって入場する生徒の体温を含めた体調の確認を行い、確認の取れない生徒・チームは入場を禁止する。
- ② ①に加えて、各チームが常時検温できる準備を行う。
- ③ 大会役員についても検温を管理し、確認が取れない役員については入場を禁止する。

3. 体育館内消毒対策

- ① 無観客試合とする。
- ② 入場時の生徒の消毒を徹底する。
- ③ 応援を禁止する。
- ④ ボールの消毒（3ボール制）を行う。
- ⑤ コート場での大声の禁止、タッチ、輪を作ったの声の禁止、ネットを挟んでの声出しの禁止
- ⑥ コート場は1チーム14人+審判+役員のみとする。
- ⑦ 試合終了後ベンチ、審判台、フラッグ、笛（電子笛）等の消毒を行う。
- ⑧ トイレに消毒液を設置する。
- ⑨ コートチェンジの際、チーム席の消毒を行う。
- ⑩ 会場の換気を試合毎に行う

4. その他衛生管理

- ① 飲食は必要最小限にとどめ、その際に出たごみは各自・各チームが持ち帰る。また食事場所の制限を行う。

以上